

社会福祉法人愛誠会 幕張キッズ（児童発達支援）
保護者等からの事業所評価の集計結果

実施日	令和元年 11 月 11 日～12 月 10 日
配付数	30 件
回収数	20 件
回答方法	無記名

※ご意見を踏まえての対応につきましては、『事業所における自己評価結果』も参考にご覧ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえての対応
環境・体制整備	① 子どもの活動スペースが十分に確保されているか (回答無記入1)	19	0	0	0	・1日10人なのでスペースや職員の数に合わせた空間で利用している。 ・マンションの一室なの決して広くはないが、人数を考えると十分だと思う。	その時の子ども的人数に見合った活動を提供したり、公園を利用したり、過ごしやすい環境を作る。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	0	0	1	・皆元気で大変そうだが4名で手厚く対応されている。 ・問題ないと思う。 ・とても目が行き届き手厚いと思っている。 ・頼れる存在	加配している。保育士・児童指導員・社会福祉士・特別支援教育士で対応している。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	2	0	2	・登所から帰宅まで自分で準備できる位、3才児にも分かりやすそう。 ・マンションがバリアフリーではないのでそれに関しては外の階段などは使いづらいと思う。	構造化と視覚・聴覚各々がわかりやすい指示等配慮していく。ベビーカー使用者には職員が外に出て協力していく。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20	0	0	0	・いつも職員の清掃タイムを頭が上がりえない思いで見ている。 ・いつも清潔にされていて、子供の好きそうな本やおもちゃもいろいろあって良い。 ・時々空気の入替ができるのもっと良いと思う。	部屋の構造上換気が難しいが、送風やドア開けのできる範囲で換気する。玄関の衛生として消臭スプレーを活用する。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	20	0	0	0	・計画作成もこちらの要望も含めて丁寧に作ってくれていて感謝している。 ・親の予想を少し超えた療育をしてくれ感謝している	今後も適切に立案できるようにする

保護者への説明等	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも子供の新しい可能性を見つけてくれ助かっている。 ・問題なし。 	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	20	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・面談や本人を見て無理なく適切な支援をしている。 ・毎回学習した内容をノートに書いてくれたりしているので問題ない。 	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか (回答無記入1)	18	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の意見も取り入れてくれるので嫌がらず日々取り組んでいる。 ・個人のレベルや年齢に合う内容で色々な経験をさせてもらっている。 ・少しずつ新しいものを取り入れてくれ、子にとって新鮮なプログラムになっていると思う。 ・本人の得意なこと、苦手と思われることをバランスよく取り入れていると思う。 	個別課題の他、年齢や発達段階に合わせたあそびの提供をする(感覚・操作あそび〜ルールあるカードあそび等)
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	6	8	<ul style="list-style-type: none"> ・前の公園に行けば遊んでいる子と関れる。施設としてそういった機会は無い。 ・もしかしたらあるのかも知れないが参加したことは無い。 	殆どの子どもが幼稚園等に所属している。公園で遊ぶ時に接する機会がある。
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・不安なく施設の利用をしている。 ・契約時にあったと思う。 	今後もわかりやすい説明を心掛ける
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	19	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・入所前にしてくれた。 ・問題無し。 	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング)等が行われているか	11	5	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭でのアドバイスをよくもらっている。 ・家庭でどのようにしていったら良いかいつもアドバイスしてもらい感謝している。 ・相談に対して迅速に対応してもらっている。 	プログラムとしては資格を持つ者が行うべきと考えているため、当所では支援員ができる範囲の家族支援をしていく。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳に書いた気になること等は、帰り際にアドバイスをくれた 	

						り、幼稚園探しの時も心強かった。 ・連絡帳でわかりやすく伝えてもらっている。	
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	1	0	0	・連絡ノートや直接登所/帰宅時など声を掛けてくれるので不安は無い。 ・十分やってくれている。	個別支援計画更新時および必要時に面談している。相談に関しては都度解決策の提案等している。今後も職員の質の向上を図り、相談に対応できるようにしていく。
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか (回答無記入2)	2	3	5	8	・父母の会は無いが、送迎で他のお母さん方と情報を交換したりできる。 ・保護者会は参加したことが無い。	毎日会うクラス制ではないため、父母の会の運営は難しいと考える。職員を通して保護者の繋がりを持てるようにする。
⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか (回答無記入1)	19	0	0	0	・親身に対応してくれる。 ・書いた相談等に迅速に対応してくれる。特に幼稚園選びの時は助かった。 ・体調がいまいちの時等(寝不足など)本人に合わせて対応してくれていると思う。 ・周りで共感できる人や話せる人がいないので、色々な相談ができてありがたい。 ・相談の都度、迅速に対応してもらっているのでとても安心。	
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか (回答無記入1)	19	0	0	0	・連絡ノートがある。 ・お迎えの際などに一日の様子を教えてくれたり、連絡帳に書いてくれるので十分。	
⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか (回答無記入1)	19	0	0	0	・毎月家に届く。 ・会報やお手紙に書いてあるので十分だと思う。 ・毎月送られてくる新聞を楽しみにしている。	
⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか (回答無記入1)	16	0	0	3	・問題無し ・特に気になることはない。	常に気にかけて行動しているが、荷物の入れ間違い等発生しているた

								め、一層注意深く、留意していく。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明がされているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか (回答無記入 1)	10	6	0	3	・問題無し	マニュアルの周知方法を検討する。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか (回答無記入 1)	14	1	0	4	・避難訓練あり ・避難訓練をしたと聞いている。	避難訓練の実施、非常持ち出し物の準備、消防署への届け出をしている。非常災害時には職員の判断・行動が重要なため、日頃から意識を高くする。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか (回答無記入 1)	18	1	0	0	・家で暴れていてもキッズに行きたくない！は聞いたことが無い。 ・たまに朝泣くことはあるが、お教室に入る時は後ろも見ずに一直線に入っていく。 ・子供はまだ話することができないが、楽しみなのが表情で伝わってくる。 ・トランプや UNO など新しい遊びを教えてもらっている。	一人ひとりに合った支援を実施し、楽しみに通所できるようにする。
	㉓	事業所の支援に満足しているか (回答無記入 1)	19	0	0	0	・家族や親戚にもキッズに巡り合えてよかったね！と言われる位満足している。 ・十分すぎるくらい良くしてもらいとても感謝している。 ・とても丁寧に見てくれ大満足。もっとたくさん通園したいが予約が取りづらい時（長期休み）があるのが残念。	

社会福祉法人愛誠会 幕張キッズ（児童発達支援）
事業所における自己評価結果

令和元年 12 月

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切である	5	0	10名揃っている時は狭さもあるが、遊び方を工夫して安全を確保している。遊びに合わせて机やラグマットを出してスペースを分けることで問題なく過ごさせている。	現在あるスペースを有効に使い分けし、狭い中でも活動内容に工夫して安全に楽しく過ごせるようにする。
	② 職員の配置数は適切である	5	0	加配している	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	1	生活空間はわかりやすい構造になっている。バリアフリーの点で、入り口の段差やトイレ内の段差があるが、必ず職員がついて行っている。	絵カードの有効活用をする。玄関外の段差について、ベビーカー等必要に応じて手伝うようにする。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	0	毎日清掃・玩具等消毒している。清潔に保っている。	毎日の清掃・消毒の継続、排泄の臭いの軽減、活動しやすい空間づくりに配慮する。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	5	0		会議と日々の会話の中で提案・検討・改善ができるようにする。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0		
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0		
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	2	市の実地指導で指摘があった場合に改善している。	
	⑨ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0		
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	0		
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	事業所独自のアセスメントおよび保護者から標準化されたアセスメントの結果と所見の提供を受けて個別支援計画に反映している。	

⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	0		
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0		
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	その日のリーダーが中心に行うもの（朝の会～体操やサーキット）とリーダー以外の職員が場面に応じて提案しているものがある。	各活動の担当者・個別支援計画の担当者が、それを基に案を提案しあって活動につなげているが、それぞれの意見が有意義に成長につなげられるように工夫する。
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0		体を動かす活動や、トランプ等のカードあそび、朝の会での活動等、その日の児童によって検討・提供していく
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	5	0		
⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	2	3	都度声を掛け合い確認している。 主に個別ケース記録、スタッフ連絡帳で確認。不明な点はその都度支援員で話し合っている。 連絡ノートの見直しで打ち合わせの代わりとしている。それ以外のことは互いに口頭で連絡しあっている。 リーダーが支援の内容を決め、それに沿って自ら役割を考えて動いている。	内容の漏れが無いよう徹底していく
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	都度声を掛け合い、また、スタッフノートで申し送って共通理解している。 連絡ノートの見直しで打ち合わせの代わりとしている。それ以外のことは互いに口頭で連絡しあっている。 気になることについては、ノート・ケース記録に書いて共有している。	⑰と同じ
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0		記録の徹底についての意識を高め、また、毎日の記録を基に、支援会議や日々の会話の中で検証・改善検討していく

	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している (回答無記入1)	4	0		
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	児童発達支援管理責任者・管理者が出席している	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	2	保護者からのニーズにより行っている。	連携の機会があれば実施する
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0	必要に応じて行っている	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0	個別の教育支援計画への情報提供書を作成している。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	4	研修の機会や保護者を通して行っている 連携という形ではないが、研修を通して情報として確認している。	通所支援事業所連絡会への出席は放課後等デイサービス職員が中心に出席し、報告を受けている。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	5	個々がそれぞれ幼稚園等に所属しているため、当所では公園で共有している。同じマンションの小規模保育所の園児と公園で一緒になることがある。 決まった交流等はないが子供が遊ぶ公園で接点はある。 活動というほどでもないが、外遊び時に同じマンション住人の子どもと関わることはある。	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども。子育て会議等へ積極的に参加している	0	5		現在出席する機会がない。参加の機会があれば実施する。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0		
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っている	3	2	一支援員ができる範囲で保護者を行っている。 保護者の悩みについては連絡帳を通してや、迎え時などに聞い	プログラム形式はその有資格者が行うべきと考えるため、今後も当事業所支援員が可能な範囲で対応していく。

					て対応をしている。	
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0		
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0		
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0		
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	5	個別に保護者同士の連携を図っている。	保護者会については、毎日通う定まったクラスと異なり、発達段階の違いや必要な情報が異なるため、情報交換等も職員を介して個々に行う方がスムーズと考える。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0		
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0		
	③⑧	個人情報の取り扱いに十分注意している	5	0		荷物の入れ間違いが無いようにすることも含め、意識を高めて取り組んでいく。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	3	法人として他事業所で行っている	
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	0	
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0		
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	5	0		
④④		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0	保護者に確認して対応している	
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	法人内の実際のヒヤリハット報告書を会議で検討している	
④⑥		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	毎年会議で扱っている。	
④⑦		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	0	身体拘束は食事時等の椅子座位保持の安全確保が必要な場合のみであり、保護者の同意を得て支援計画に記載している	

社会福祉法人愛誠会 幕張キッズ（放課後等デイサービス）
保護者向け放課後等デイサービス評価表集計表

実施日	令和元年 11 月 11 日～12 月 10 日
配付数	31 件
回収数	17 件
回答方法	無記名

※『事業所における自己評価結果』も併せてご覧ください。改善点・工夫している点等の記載がありません。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	① 子どもの活動スペースが十分に確保されているか	8	6	3	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	0	0	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などがバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	2	0	
適切な 支援の 提	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16	1	0	家庭・学校・デイサービスでの様子を細かく聞いてくれて、きちんと分析されていると思う
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11	6	0	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	3	8	6	ないけれど、特には希望していません
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	1	0	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	15	2	0	連絡帳で1日の様子を詳細に伝えてくれるのでとても助かる
	⑨ 保護者に対して面談や育児に対する助言等の支援が行われているか	17	0	0	
	⑩ 父母の会の活動の支援や保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	10	5	
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	3	1	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	3	0	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	0	0	
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	16	1	0	
非常 時等	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知説明がされているか	15	1	1	
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	2	0	
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか (回答無記入 3)	14	0	0	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか (回答無記入 3)	11	3	0	

社会福祉法人愛誠会 幕張キッズ（放課後等デイサービス）
事業所における自己評価結果

令和元年 12 月

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか	2	2	0	制度上は適切であるがスペースが狭いと感じている。児童数の多い時には空間の使い方について工夫する必要がある。 机の配置に考慮し、必要に応じて個別の場所、活動別として設定している。同様にマットも活用する。 今後児童の更衣場所を設置する。 玄関ドア施錠の徹底
	② 職員の配置数は適切であるか	1	2	1	加配し運転職員も配置しているが、学校・自宅送迎もあるため、安全性を保って配置できるように配慮する。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	0	駐車場までの移動時の配慮をしている
業務改善	④ 業務改善を推進するためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	3	1	0	目標管理・業務意識についてのセルフチェック表の実施、会議での検討の機会を設けている
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか （回答無記入1）	3	0	0	放課後等デイサービスガイドラインの保護者評価を公表すると共に会議で改善点を検討している
	⑥ この自己評価表の結果を事業所の会報やホームページ等で公表しているか （回答無記入1）	3	0	0	ホームページで公表している
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか （回答無記入1）	2	0	1	市の実地指導を受け、指導があった場合には改善している。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	3	1	0	毎月職場内研修を実施。その他外部研修に適宜参加している
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか （回答無記入1）	3	0	0	今後も各職員の資質向上を図っていく
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	事業所作成のアセスメント表と保護者からの情報提供（標準化されたアセスメント結果および所見）を使用している。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	2	0	担当者が主になり提案検討している。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	2	0	固定化してしまっている部分がある。長期休暇中の過ごし方を見直ししていく必要がある。 持参ドリル等の他、手指機能教材等々を実施する。 千葉特別支援学校のもくせい祭見学を検討
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめて細やかに設定して支援しているか	2	2	0	持参の宿題の他、個別課題を提供している。休日や長期休暇は年2回の遠足等を実施、おやつ購入や外食を検討している。 休日日課の公園や散歩・車での外出等を再検討
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	0	現在の集団活動（朝や帰りの会等でのクイズや毎月の行事等）を継続しながら他の活動も検討する

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	2	1	出勤時間、送迎の関係で全職員で必ず打ち合わせをすることが難しいが、申し送りノート等を活用して支援内容の確認や振り返りを行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	2	1	⑮と同様の形態で共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1	0	記録の徹底を意識付けし、会議や日々の会話の中で検証・改善検討している。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	1	0	日頃の地域活動は少ないが、可能な範囲で年2回の遠足や、天候に合わせて複数の公園を利用している。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡態勢を整えているか	/			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	0	当事業所の児童発達支援からの利用者のため情報共有できている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	/			今まで該当者なし。令和2年度から該当者がいるため対応していく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	0	連携には至っていない。研修報告を職場内研修に反映している
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の無い子どもと活動する機会があるか	0	3	1	事業所としては場がないが、個々が地域の学校に所属しており交流がある。また公園で遊び接する機会がある。 マンションの行事に参加している。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。 (回答無記入1)	0	2	1	参加の機会があれば実施していく
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	面談の実施の他、主に日々の連絡帳でやり取りしている。今後も共通理解の方法を検討すると共に各職員の資質向上を図る
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか (回答無記入1)	0	2	1	支援員が可能な範囲で対応している。ペアレントトレーニングはその有資格者がすべきものと考えている。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか (回答無記入1)	2	1	0	契約時や変更・更新時に書面で伝えている。今後も丁寧な説明をしていく。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1	0	可能な範囲で実施している。知識・技術の向上を更に図る
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか (回答無記入1)	0	2	1	保護者から父母会や保護者会の要望が少ない。 児童年齢や発達段階が幅広いため、現段階では保護者会よりも個々の必要な情報に応じて連携を支援することが有効と考える。 必要に応じて検討する。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	迅速・適切に対応していく 日頃から保護者・児童との信頼関係を構築する。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	児童の私物管理を含めて注意していく
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	4	0	0	配慮していく
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか (回答無記入1)	1	2	0	法人として近隣の別事業所が祭りに招待し、当所も参加している。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2	0	台風19号を経験して、緊急時の対応を日々確認する必要があることを感じた。 通信機器が遮断される場合があるため、避難場所の周知等再検討。 マニュアルの保護者への周知方法について検討する。 台風等で休校になった場合の受け入れについて再検討する。 県立千葉特別支援学校からのメールを受信できるようにした。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っているか	4	0	0	避難訓練を実施し、広域避難場所への避難経路も体験している。 避難訓練日に利用していない児童も避難経路を歩くことを検討。 広報にて保護者に知らせる 毎年会議で扱っている
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	現在身体拘束の実施は無い。車椅子の落下防止のために必要な場合は保護者了承のもと支援計画に記載している。
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	0	保護者を介して投薬方法等確認し、昼食やおやつの提供にも配慮している。
	④⑳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	法人内の実際のヒヤリハット報告書等を会議で検討している